

早稲田大学との産学連携の成果

制振ダンパーを分散配置し、建物に減衰を付加する技術

# コラボパワー構法

震度7クラスの地震による  
建物の揺れを最大50%抑えます

## 耐震+制振の切り札

- 大地震や余震に何度も耐えます！
- 設置のために基礎などに特別な補強が必要ありません！
- 耐震上の弱点である窓やドアのある壁も補強できます！
- 建物の倒壊を防ぎ地震による2次被害をくい止めます！
- 地震以外の振動（強風等）にも有効です！

補強金物  
不用の  
簡単施工

※大工仕事で約半日

小型で施工現場でも  
邪魔にならない

低価格・高品質

- 圧効き・リリーフ機構付きダンパー
- 60年耐用年数仕様

ほぼ原寸大



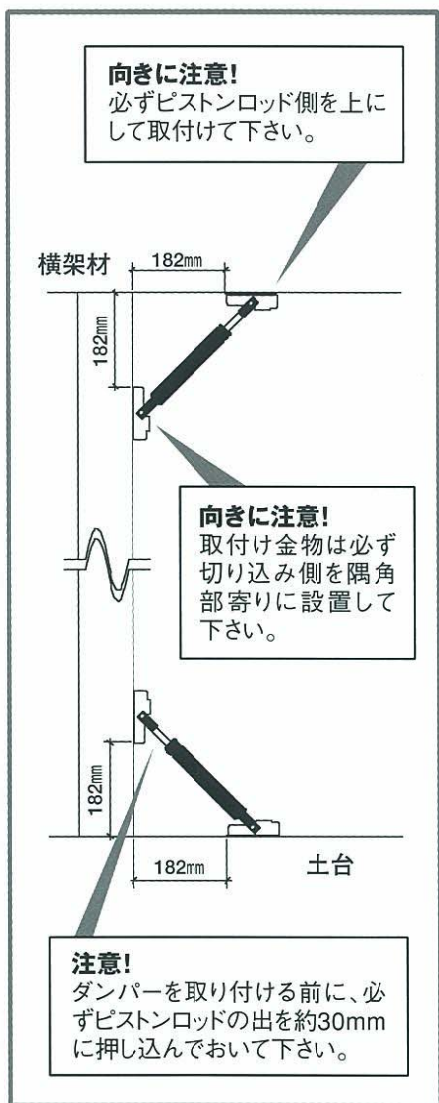
(財)日本建築センターの  
建設技術審査証明を取得  
BCJ-審査証明-150



## お客様の声

- 免震を入れたかったのですが、費用が合わなかったので制振住宅にしました。50万円程で設置ができたので良かったです。(東京・M様)
- 耐震構造のしっかりしたハウスメーカーに発注しましたが、耐震だけでは不安だったので制振を取り入れることにしました。今は入れてよかったと思っています。(神奈川・O様)
- 耐震構造でも大きな地震がくると構造のところが緩んでしまうと聞いたので、コラボパワーを入れることにしました。とても安心して暮らしています。(東京・K様)
- 風で家が揺れるので、相談してリフォームで入れました。その3日後にちょうど台風が来ましたが、揺れを感じなかったので大変嬉しかったです!(東京・S様)
- 今年の冬は台風並みの風が数回吹き荒れましたが昨年までと違い、家が揺れず驚きました。(神奈川・M様)
- 耐震構造の家だけでは心配で制振に興味を持ち、色々調べた結果コラボパワーを設置した。これで安心して暮らせると感じています。(徳島・S様)

## 取り付け手順



**【手順1】**  
182mmの定規 [バカ棒] で取付け箇所にも墨付けを行なって下さい。

※バカ棒は現場で適宜制作してください

**【手順2】**  
取付け金物の位置を確認し、専用ビスで取付けて下さい。

**【手順3】**  
コラボパワー (ダンパー) のピストンロッドの出を約30mm程ゆっくりと押し込んで下さい。

30mm 押し込む

**【手順4】**  
ダンパーのピストンロッドを上側にして取付け、穴部に接合ピン1 (ダンパーピン) を入れて下さい。

**【手順5】**  
接合ピン2 (スナップピン) を接合ピン1 (ダンパーピン) に取付けて下さい

**【手順6】**  
ダンパーのピストンロッドの出を微調整して下さい。

**【手順7】**  
他端に接合ピン1 (ダンパーピン) を入れて下さい。

**【手順8】**  
接合ピン2 (スナップピン) を入れて下さい。

**【手順9】**  
取付け後、曲がり、ねじれ、緩み、がたつきがないことを確認して下さい。

**【注意】**  
取付け後はできるだけ雨にぬらさないようにして下さい。もし、濡れた場合はその都度ふき取ってください。